

# 平成21年度県立中学校入学者選考問題

## 作文

### 注意

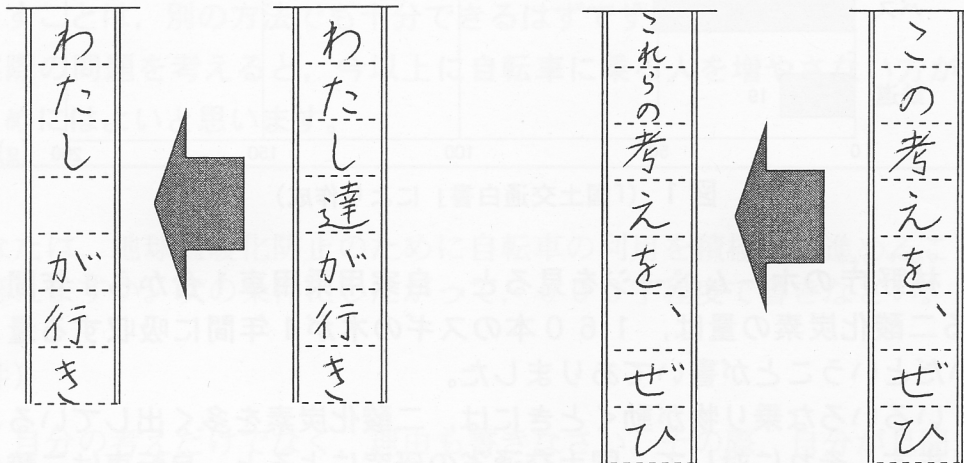
- 1 「始めなさい」の合図があるまでは、開いてはいけません。
- 2 検査時間は、11時05分から11時50分までの45分間です。
- 3 問題は、1問で、表紙を除いて2ページです。  
また、別に解答用紙が1枚あります。
- 4 「始めなさい」の合図があったら、すぐに受検番号をこの表紙と解答用紙の決められたらんに書きなさい。
- 5 題名と氏名は書かないこと。
- 6 <sup>げんこう</sup>原稿用紙の正しい使い方にしたがって書くこと。  
ただし、書き進んでから途中を書き直すとき、直すところ以外の部分も消さなければならないなど、時間がかかる場合は、次の図のように、一つのます目に2文字書いたり、ます目をとばして書いたりしてもよい。

<書き直した後>

<書き直す前>

<書き直した後>

<書き直す前>



- 7 「やめなさい」の合図があったら、すぐやめて、筆記用具をおきなさい。

受検番号

番

Aさんは、小学校6年生です。Aさんの学級では、総合的な学習の時間に、「環境保護」に関するテーマをグループごとに決めて、それについて調べ、それぞれ個人でレポートにまとめることになりました。

Aさんのグループは、「地球温暖化対策」というテーマについて、個人で調べてみることにしました。なお、作成したレポートは、グループ内でたがいに読み合い、その感想を次の日までに提出することになっています。

次の資料は、Aさんのレポートです。

「地球温暖化対策」

## 自転車の利用

氏名 ( A )

現在、地球温暖化の問題がニュースなどで大きく取り上げられています。地球温暖化の問題というのは、地球の気温が上がることによって、私たちを含めた生物全体にさまざまな影響が出るという問題のことです。地球温暖化をこれ以上進めないためには、大気中に出される二酸化炭素の量を増やさないことが重要だと言われています。



国土交通省の資料には、次のような図がありました。

一人を1 km運ぶときに排出される二酸化炭素の量 (平成17年度)

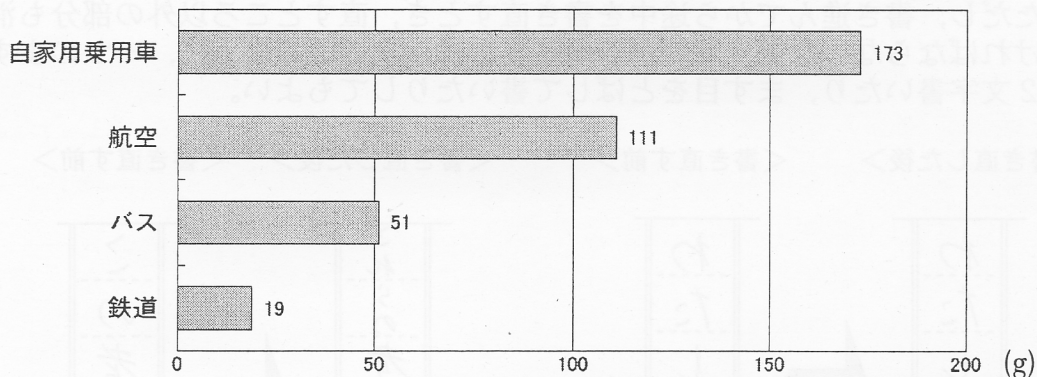


図1 (「国土交通白書」により作成)

さらに、林野庁のホームページを見ると、自家用乗用車1台から1年間に排出される二酸化炭素の量は、160本のスギの木が1年間に吸収する量と同じくらいだということが書いてありました。

つまり、いろいろな乗り物が動くときには、二酸化炭素を多く出していることがわかります。それに対して、国土交通省の研究によると、自転車は二酸化炭素をほとんど出さないというよさがあるそうです。

自転車は環境に優しい乗り物なので、できるだけ自家用乗用車での通勤をやめて、自転車で通勤するようになればよいと思います。

日本中で今より自転車を使うようになれば、非常に多くの量の二酸化炭素を減らすことができます。家族や周りのおとなの人に、「もっと自転車を利用しましょう。」とみんなで呼びかけましょう。

Aさんのレポートを読んだ同じグループのBさんは、「みんなが自転車で通勤するようになったら、何か問題が起きないのかな。」と疑問をもちました。調べてみると、図2・表1のような資料を見つけることができました。



図2

自転車事故の件数

年	自転車事故の件数	交通事故全体の件数	自転車事故の割合
平成17年	183,653件	933,828件	19.7%
平成18年	174,262件	886,864件	19.6%
平成19年	171,018件	832,454件	20.5%

表1 (「警察庁<sup>けいさつちょう</sup>ホームページ」により作成)

次の文章は、Bさんが書いた、Aさんのレポートに対する感想です。

Aさんのレポートについての感想

氏名 ( B )

自転車に乗る人が増えると、今ある問題が大きくなったり、いろいろな問題が起きたりするのではないのでしょうか。地球温暖化防止のために二酸化炭素を減らすことは、別の方法でも十分できるはずです。

実際の問題を考えると、今以上に自転車に乗る人を増やさない方が、世の中のためにはよいと思います。

あなたは、地球温暖化防止のために自転車の利用を積極的に進めることに対してどう考えますか。次の条件にしたがって、600字程度で書きなさい。

(条件)

ア 自分の考えだけでなく、理由も書きなさい。その際、自分が見聞きしたことや体験したことなどにもふれなさい。

イ Aさんの意見やBさんの感想の内容にもふれて書きなさい。